

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	社会科教育法		
担当者(Instructors)	白井 克尚	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)	
<p>小学校現場において実務経験がある教員が、現場経験を踏まえたアドバイスを行うことにより、小学校社会科授業に関して実践的に学ぶ。この授業では、小学校社会科の授業や学習指導について、授業づくりの基礎を習得することをめざしている。授業形態は、実践記録の分析や模擬授業等を行う演習方式である。その際、授業ビデオや授業記録を印刷したプリントなどを多く用いて検討する。授業計画は、各学年の授業と学習指導の分析から、学習指導案を試作し、模擬授業を行うことまでを考えている。授業を通じて、社会科授業観を深めることを考えている。</p>	

■ 授業形態・授業の方法 (Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	授業の方法は、実践記録の分析や模擬授業等を行う演習方式である。その際、授業ビデオや授業記録を印刷した資料を用いて、ディスカッションやディベート、グループワーク、プレゼンテーションを行い検討する。

■ 各回のテーマとその内容 (Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	授業のオリエンテーション：小学校社会科授業の目標について	社会科教育法の講義計画と全体像について理解する。	<input type="checkbox"/>
第2回	小学校社会科における学習内容と評価について	小学校社会科における学習内容と評価について理解する。	<input type="checkbox"/>
第3回	小学校社会科における教材研究について	小学校社会科における教材研究について理解する。	<input type="checkbox"/>
第4回	第3学年 社会科地域学習に関する授業実践事例と学習指導の分析	第3学年 身近な地域や市（区、町、村）に関する授業実践事例と学習指導の分析を行う。	<input type="checkbox"/>
第5回	第4学年 社会科地域学習に関する授業実践事例と学習指導の分析	第4学年 生産や販売に関する授業実践事例と学習指導の分析を行う。	<input type="checkbox"/>
第6回	第5学年 社会科産業学習に関する授業実践事例と学習指導の分析	第5学年 社会科産業学習に関する授業実践事例と学習指導の分析を行う。	<input type="checkbox"/>
第7回	第6学年 社会科歴史学習に関する授業実践事例と学習指導の分析	第6学年 社会科歴史学習に関する授業実践事例と学習指導の分析を行う。	<input type="checkbox"/>
第8回	小学校社会科における授業づくりについて	小学校社会科における授業づくりについて理解する。	<input type="checkbox"/>
第9回	小学校社会科における情報機器及び教材の活用について	小学校社会科における情報機器及び教材の活用について理解する。	<input type="checkbox"/>
第10回	小学校社会科における学習指導案の作成について	小学校社会科における学習指導案の作成について理解する。	<input type="checkbox"/>
第11回	第3学年 社会科地域学習に関する模擬授業	第3学年 社会科地域学習に関する模擬授業を行う。	<input type="checkbox"/>
第12回	第4学年 社会科地域学習に関する模擬授業	第4学年 社会科学習に関する模擬授業を行う。	<input type="checkbox"/>
第13回	第5学年 社会科産業学習に関する模擬授業	第5学年 社会科産業学習に関する模擬授業を行う。	<input type="checkbox"/>
第14回	第6学年 社会科歴史学習に関する模擬授業	第6学年 社会科歴史学習に関する模擬授業を行う。	<input type="checkbox"/>
第15回	授業のまとめ：小学校社会科授業の学習指導について	授業のまとめを行う。	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

・小学校社会科の学習指導要領を読み直す。（2時間程度） ・模擬授業の準備を計画的に進める。（2時間程度）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

・模擬授業は、授業研究を通して感想を交流し、全体で共有する機会を持つ。 ・提出された授業の振り返りは、まとめて翌週フィードバックし、全体で共有する機会を持つ。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019子ども発達DP1	小学校社会科における授業計画を構想し、立案することができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019子ども発達DP2	児童の実態を踏まえて、小学校社会科における学習指導案を設計し、展開することができる。
主体性	◇ 2019子ども発達DP3	児童の実態を踏まえて、小学校社会科における学習指導案を設計し、展開することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			60%	40%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

課題提出をもって、出席とする。毎回の授業の振り返りから、授業への取り組みの様子を評価する。作成した学習指導案や模擬授業の様子から、授業の理解度について評価を行う。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	文部科学省『小学校学習指導要領<平成29年告示>解説 社会編』日本文教出版	978-4536590099
2	土屋武志・真島聖子・白井克尚編著『子どもがにつながる社会科の展開～地域・世界と共に～』日本文教出版, 2024年	
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	原田智仁編著『初等社会科教育の理論と実践—学びのレリバンスを求めて—』教育情報出版	978-4909378521
2		
3		
4		
5		